室蘭民報　【新聞定価 月ぎめ・本体価格3,148円＋消費税252円＝3,400円、1部売り（税込み）140円】　（第3種郵便物認可）

日本一の省エネ施工

住まいのウチイケ（室蘭市八丁平、内池秀光代表取締役）の2023年度経営計画説明会が6月30日、室蘭市幸町の室ガス文化センターで開かれた。内池代表取締役は、国が定める省エネ基準「ゼロ・エネルギー・ハウス（ＺＥＨ）」において「日本一の省エネノウハウを持っている」と強調。23年度のキャッチコピーとして「ＺＥＨのウチイケ」を掲げた。（浪越崇宏）

室蘭・住まいのウチイケ 経営説明会

23年度の経営計画を説明する内池代表取締役

本年度「ZEH」前面に

協力会社の代表者ら約100人が出席。内池代表取締役は物価や資材高騰に触れ「皆さんの力が必要。力を合わせてこの難局を乗り越えていきたい」と呼びかけた。

同社は省エネや二酸化炭素（CO_2）削減などへ貢献する優れた住宅を表彰する制度で、全国最高賞となる大賞などを受賞してきた。

その上で、新築に限らずリフォームやビル、マンションなどにも「省エネノウハウを生かしていく」（内池代表取締役）と方針を述べた。

そのほか、新体制の構築を発表。内池代表取締役はこれまで、新築やリフォーム、非住宅で工務グループを配置していたと説明。横断的な連携や作業を必要とすることから、それぞれ配置していた工務グループを一つにまとめ「工事グループ」とした。全ての工事に対してグループ全員が当事者意識を持つことで「効率を大幅に改善していく」と強調した。

またリフォーム需要の高まりに触れ「省エネリフォームも増えてきている。補助金などのPRも含めて売り上げを伸ばしていきたい」と力を込めた。リフォーム事業の23年度売り上げ目標を1億5千万（前年度比1・5倍）に設定した。